



# 小野部田小『タブレット活用のきまり』



令和3年度 小野部田小学校

タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。『タブレット活用のきまり』  
をしっかりと守り、学習活動を充実させませしょう。

## 1 目的

学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使うことはできません。

## 2 使用するときの注意事項

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 学校と家庭以外では使用しません。休み時間や放課後に使いたい時は、先生に相談しましょう。
- 登下校中は、タブレットをかばんから出しません。カバンの下においたり、カバンの底に入れたりしません。
- 雨の時は、ビニール袋に入れて持ち運びます。
- なくしたり、ぬすまれたり、落としたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。また、日光の下やストーブの近くなどにはおきません。もったまま走ったり、じめんにおいたりしません。
- そうさするときは指でふれる、または、専用ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくをつけたりすると、こわれる原因になります。
- タブレットの設定（アイコン、背景、色など）を勝手にかえません。入っているアプリを削除したり、追加したりしません。
- 使わないときは、電源を切りましょう。
- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、活動学習で先生が許可したものだけ保存します。



## 3 家庭で使うとき

- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいしながら使います。就寝する30分前は使いません。
- タブレットは家の人の目の届くところに置いておきます。
- 自宅に持ち帰った後に学校へ持ってきたら、すぐに充電をします。
- 自分や他の人の個人情報（名前や住所、電話番号など）は、インターネット上に絶対に載せません。
- インターネットは、先生から指示されたもの以外は見ません。（履歴は残ります）
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。



## 4 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。



## 5 安心・安全に使うために

- 自分のタブレットを他の人に貸したり、使わせたりしません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- 先生が許可した時以外でカメラは使いません。カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

## 6 不具合や故障したとき

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家庭でこわれたり、なくしたりした時はすぐに学校に電話します。